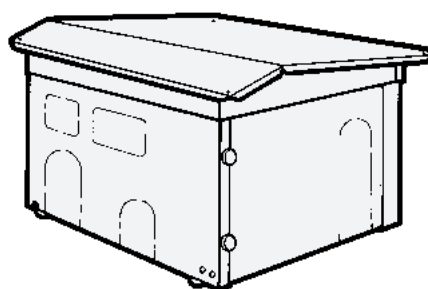


日立交互/交互並列ポンプ用カバー 日立井戸ポンプ用カバー

PHG-750V形(交互/交互並列ポンプ用) PHS-750V形(井戸ポンプ用)

このたびは日立交互/交互並列ポンプ用カバー、日立井戸ポンプ用カバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保存してください。



同梱部品リスト

項番	部品名	PHG-750V	PHS-750V	備考
①	ノブボルト			4個
②	アジャストボルト			4個
③	グロメット			1本
④	グロメットオサエ			6個
⑤	透明窓		-	1個
⑥	窓カバーFM(S)		-	1個
⑦	窓カバーFM(D)		-	1個
⑧	ねじ		-	12個

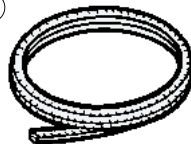
①



②



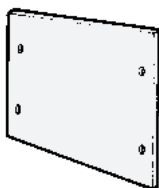
③



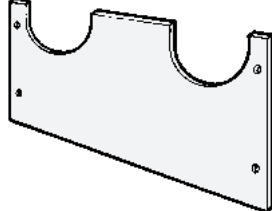
④



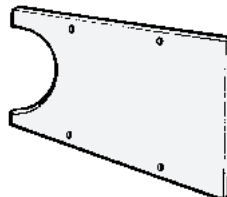
⑤



⑥



⑦



⑧



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。

注意



禁止

カバーの上に物を載せたり人が乗ったりしない。

- 変形、破損によりけがをする恐れがあります。



取り付け

打ち抜き部には必ずグロメット(付属品)を取り付ける。

- 触れた時にけがをする恐れがあります。



注意

製品の取り扱い時は手袋をして作業を行う。

- 万一のけが防止のためです。

使用上のご注意

- ポンプ用カバーをかぶせても、中のポンプカバーまたはモーターカバーは絶対に取り外さないでください。ほこりや感電を防ぐだけでなく防音・保温にも効果があります。(ポンプカバーまたはモーターカバーは、ポンプ本体にねじで固定してあります)

- 冬期にはポンプの防寒対策を必ず行ってください。防寒対策の内容は、ポンプの取扱説明書に従ってください。カバーの配管引き出し口は、配管保温材(厚さ：20mm)を取り付けた寸法に合わせて設定してあります。

- 凍結防止のため、ポンプに毛布や布をかぶせたり巻きつけたりしないでください。ポンプが異常に高温になり、誤動作や故障、火災の原因になります。

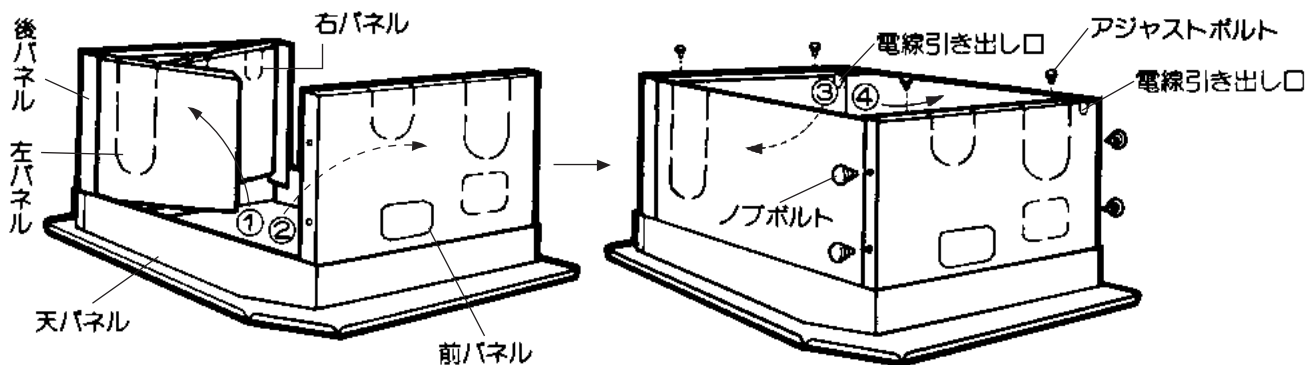
カバー設置時のご注意

1. 梱包を開梱し、1ページの同梱部品リストを参照して部品がそろっているかどうかを確認してください。
2. カバーの据え付け面は水平に設け、ポンプの据え付け面と同一になるようにしてください。
3. ポンプの点検・修理のときなどに、カバーを取り外すことを考えて、上面は1,100mm以上、前後はカバーが置ける寸法1,020×760mmを確保して設置してください。
4. カバーとポンプが接触すると、振動・ビビリ音を発することがありますので接触しないように据え付けてください。

本体の組み立てと据え付け

1 折りたたんである各パネルを開いて箱形にし、ノブボルト(付属品)で固定します。

- ① 後パネルを引き起こして保持します。
- ② 前パネルを引き起こします。
- ③ 後パネルに折りたたんである左パネルを開き、前パネルとノブボルトで固定します。
- ④ ③ に続いて右パネルを開き、同じく前パネルとノブボルトで固定します。



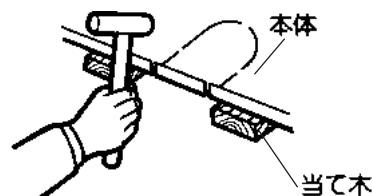
- 据え付け面が水はけの悪い場所のときは、さび防止のため、前・後パネルの下端折り返しにあるねじ穴に、アジャストボルト(付属品)を4か所ねじ込んでカバーを浮かせてください。

2 組み合わせるポンプの配管に合わせて、配管引き出し口を打ち抜きます。

- 配管がカバーから外に出ないときは、打ち抜く必要はありません。
- 配管引き出し口は、ポンプの配管位置をよく確認してから打ち抜いてください。
- 打ち抜き場所は下表を参考にしてください。(各配管引き出し口にNo.シールがはつてあります)

適用するポンプ		交互/交互並列ポンプ	浅井戸用ポンプ (WT形400W以上)	浅深両用ポンプ (CT形400W以上)
シールNo.	吸込み側	④と⑥	①または⑧	①
	吐出し側	③または⑦	②または⑤	②または⑤

- 当て木をあてて、小形のハンマーで切り欠き線に沿って強くたたいて打ち抜いてください。



3 グロメットを取り付けます。

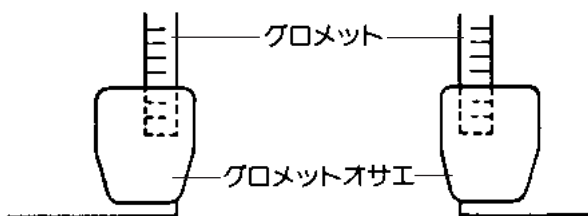
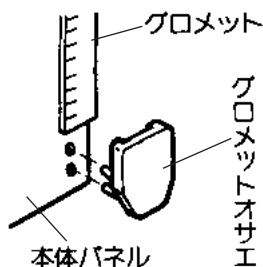
⚠ 注意



打ち抜き部には、必ずグロメット(付属品)を取り付ける。
・触れた時にけがをする恐れがあります。

取り付け

- 打ち抜いた配管引き出し口の両下端の穴(2か所)に、付属のグロメットオサエをパネルの外側から強く押し込んで取り付けます。
- グロメットは下表を参考に切断して、配管引き出し口の内側から鉄板をはさむようにして取り付け、両端をグロメットオサエで固定します。
- 切口による切傷防止およびさび防止のため、グロメットは必ず取り付けてください。



単位：mm

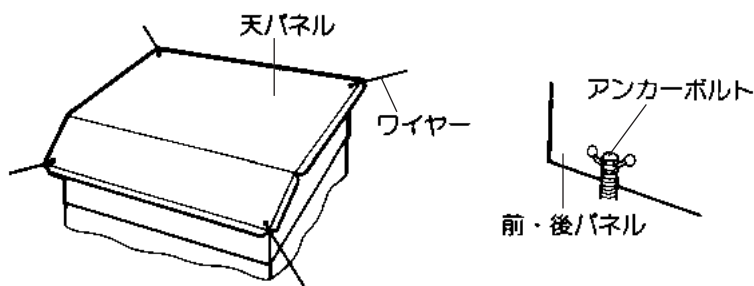
シールNo.	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
長さの目安	490	307	847	435	307	435	307	307

4 組み立てたカバーをポンプにかぶせます。

5 カバーをアンカーボルトに固定します。

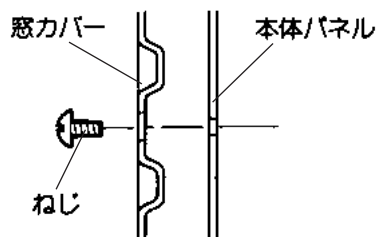
- 天パネルおよび前後パネルの固定用の穴にワイヤー(市販品)を通し、地面に埋設したアンカーボルト(市販品)などにしっかり固定してください。
- ワイヤーは次の表を目安にしてください。

ワイヤー	線径(mm)
普通針金	1.8以上
ステンレス針金	1.2以上



6 配管引き出し口に付属の窓カバーをねじ(付属品)で取り付けます。〔PHG-750V形のみ〕

- 窓カバーは図のように取り付けてください。
- 透明窓をつけるときも、配管引き出し口と同じ要領で取り付けてください。



7 電源電線およびアース線は、前・後パネルにある電線引き出し口から任意に出してください。(電線管は外径18mm以下のものを使用してください)

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

◎日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03)3502-2111